

## 万富東大寺瓦窯跡における発掘調査(令和5年度)の 現場公開を行います

市では将来的な史跡の整備を見据え、万富東大寺瓦窯跡における発掘調査を毎年実施しています。今回、調査の対象範囲を北側へと移し、1月下旬から発掘を行っており、調査も予定通り進めたことから、現場を一般に公開し成果を紹介します。

### 1 日時

令和6年3月9日(土) 10～15時 ※小雨決行

### 2 場所

万富東大寺瓦窯跡(東区瀬戸町万富)

### 3 内容

令和3～4年度の調査では瓦窯を計12基検出しました。令和5年度の調査でも窯跡を1基確認しています。また、窯跡に伴うと考えられる灰原、瓦窯が操業していたとされる時期より後となる瓦列も見つかっているほか、瓦を中心とした遺物も出土しています。今後の史跡整備に向けて、存在する遺構の詳細が徐々に明らかになってきています。

### 4 その他

・万富東大寺瓦窯跡は、鎌倉時代初頭(今から800年以上前)に東大寺再建の際、瓦を製造した窯跡で、昭和2(1927)年に国指定史跡となっています。

#### 【問い合わせ先】

岡山市教育委員会 文化財課 寒川 直通086-803-1611 内線3876



遺跡の位置



調査区の位置